

市議会11月臨時会・12月定例会

11月臨時会は、11月28日に開催されました。また12月定例会は、12月6日に招集され、21日までの16日間を会期に開催されました。それぞれの議会に提案された主な議案についてお知らせします。

【11月臨時会結果】

一般会計補正予算

東日本大震災関係の災害復旧等経費、東京電力福島第1原子力発電所事故に係わる除染対策経費、健康管理経費等および台風15号関係の災害復旧経費等について措置し、補正総額は1,580,293千円となりました。

主な歳出の補正内容は、

- ▽乳幼児リフレッシュ事業の増額 1,218千円
- ▽ホールボディーカウンター機能向上等事業の増額 15,295千円
- ▽妊婦の心身リフレッシュ事業の増額 4,235千円

【12月定例会提案内容】

条例等

職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定

職員給与については、市の職員の給与については、国の人事院勧告、県の人事委員会の勧告を尊重して改定することを例としてきましたが、今回も県人事委員会勧告内容に沿って改正するものです。

スカイピアあたらの指定管理者の指定および安達ヶ原ふるさと村公園の指定管理者の指定

現在の指定期間が平成24年3月31日で終了するため、現在指定管理者に指定している「株式会社二本松市振興公社」を引き続き指定管理者として指定するものです。

補正予算

一般会計

- ▽放射能除染事業として仮置き場設置経費・民家除染経費等の増額 476,840千円
- ▽住宅復旧資金助成事業の増額 40,000千円
- ▽小学生対象のリフレッシュ事業の増額 5,680千円
- ▽農業用施設単独災害復旧事業の増額 30,635千円
- ▽土木施設単独災害復旧事業の増額 138,270千円
- ▽市営住宅施設災害復旧事業の増額 78,123千円
- ▽公立学校施設単独災害復旧事業の増額 569,392千円
- ▽幼稚園施設災害復旧事業の増額 12,845千円
- ▽社会教育施設災害復旧事業の増額 172,140千円
- ▽福祉施設災害復旧事業の増額 11,725千円

事務事業の執行経過における変更、整理および震災、台風に伴う災害復旧等の経費を主として措置するものです。補正総額は830,650千円で、予算総額は30,630,343千円となります。

主な歳出の補正内容は、遊休建物解体撤去工事の対象施設の変更に伴う減額 51,313千円

▽道の駅「安達」下り線整備事業費の増額 484,987千円

▽災害援護資金貸付金の増額 13,550千円

▽日本脳炎等予防接種事業費の増額 27,247千円

▽母乳の放射性物質調査費の増額 1,671千円

▽温泉地観光施設整備事業の増額 162,000千円

▽常備・非常備消防賞しゅつ金負担金の増額 38,014千円

▽農業用施設補助災害復旧事業の増額 16,500千円

▽林業施設補助災害復旧事業の増額 17,600千円

▽公共土木施設現年災害復旧事業の増額 38,000千円

後期高齢者医療特別会計
後期高齢者医療電算システム改修経費の補正措置です。

介護保険特別会計
保険事業勘定において、東日本大震災で被災した第1号被保険者の介護保険料の減免措置についての補正措置です。

工業団地造成事業特別会計
小沢工業団地の一部を売却および貸し付けした収入により、安達地方土地開発公社への支払いを一部繰上げて措置するものです。

安達下水道事業特別会計
東日本大震災により被災した下水道管渠布設手戻り工事の増額補正です。

水道事業会計
収益的収入で災害廃棄物処理事業国庫補助金、阿武隈川築堤工事に係る高田ポンプ場用地等売却による固定資産売却益およびその他特別利益の増額措置です。

国民健康保険特別会計
事業勘定において、上半期の医療費の動向から保険給付費の伸びが見込まれることによる補正措置です。

支出では、東日本大震災による業務費等経常経費と破損施設解体費の増額および高田取水施設撤去工事延期による施設解体費の減額措置です。